

45021 デュプロ® カラフルタウンセット

対象年齢:3~5才

デュプロ® カラフルタウンセットは、子どもたちが、身のまわりの世界に興味をもち、町に住んでいる人たちの生活や仕事への理解に役立ちます。組立てカードは、子どもたちが自由に発想できるようなデザインになっています。子どもたちが、楽しく遊びながらその中に学びがある5つの活動のアイデアをご紹介します。



先生へのヒント:

8枚の組立てカードを使って、同時に8種類のモデルを作ることができます。ほぼ同じブロックを使った2種類の組立てアイデアを各カードのオモテとウラで紹介しています。子どもに組立てたモデルを選んでみましょう。

その他の活動のアイデアやビデオを多数紹介しています。

ヒント

組立てカードをラミネート加工すると長くお使いいただけます。

5つのアイデア:

★ 町にあるたてものに住んでいる人
町の様々な場所について、子どもたちと一緒になにがあるか、どのような人たちがいるかを考えます。(例:みんなの幼稚園のまわりにはどんなたてものやお店があるかな?どんな人たちが住んでいるかな?お店や建物にいる人たちはどんなお仕事しているかな?)ブロックや紙で建物を作って、レゴの人形を使ってごっこ遊びをしましょう。

★ ヒーローは誰?
子どもたちに町で起こった困った問題を提示します。その問題を解決することができると思うカードを選んでもらいます。実際にどのように解決するのか、レゴの人形を使って発表してもらいます。建物をブロックでつくとより理解が深まります(例:くるまがこわれちゃった。だれが直せるかな?どこで働いているかな?)

★ みんなでまちをつくらう!
まちにはどのような建物や施設がありますか?公園、消防署、学校、お店など知っている建物を話し合い、グループもしくは子どもたちそれぞれで組み立てます。その後それぞ

主な学習目標:

- 関係の理解
- ロールプレイ
- 役割と責任

れのモデルを一箇所に集めて大きな町を作ります。大きな紙に道路を書いて、その上にモデルを置くのもいいでしょう。

★ もったのしいまち
子どもたちと苦手な場所(病院・美容室・歯医者など)について話しましょう。なぜ苦手なのか理由をあげてもらい、その場所にどのようなものがあつたら行きたくなるのかブロックと人形を使って組立てましょう。

★ まちのシンボル
自分の町にある銅像や山や川などの自然、歴史的に価値のある建物について話し合いましょう。なぜ作られたのか、残されているのかを調べたり、考えたりします。子どもたちの考える自分の町のシンボルをブロックとレゴの人形を使って組み立てて発表します。自分の町や住む人に対して愛着が芽生えます。

使う言葉:

- まちの人たち
- どうぶつクリニック
- おしごと:
- じどう車しゅうりこうじょう
- 係、役割
- びょういん